

きたのだ  
**南海高野線北野田駅 (堺市) ~ 近鉄長野線河内長野駅 (河内長野市)**

歩行距離 10km  
 標準歩行時間 2時間30分  
 標準所要時間 5時間  
(標準所要時間とは観光、休憩を含めた時間)

堺市と大阪狭山市の市境を進むと、三叉路に建っている十一里の里程石が見つかり、岩室の交差点の横断歩道橋を渡ると、天野街道との三叉路に小さな道標が建っています。これを左に進み坂を下ると、三津屋地蔵が右手にあります。中高野街道との合流地点を進むと、右手に清明塚があり、国道170号の高架の下を通ると、もう少しで河内長野駅前の西高野街道の終点です。



さやまいけ  
**狭山池**

『古事記』『日本書紀』にも登場する日本最古のダム式のため池。発掘調査の結果、616年ごろに築造されたことが判明しました。昭和21年(1946年)に大阪府の「史跡・名勝」第1号に指定されました。



おおさか ふりつき やまいけはくぶつかん  
**大阪府立狭山池博物館**

狭山池の土木遺産をそのまま保存・展示。治水・かんがい土木開発の歴史をわかりやすく紹介。  
 ◇開館時間 10時~17時  
 ◇休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始  
 ◇入館料/無料



※ おおさか さやま しりつきょうどしりょうかん  
**大阪狭山市立郷土資料館**

大阪狭山市の歴史を展示・解説。  
 ◇開館時間 9時~17時15分  
 ◇休館日 月曜日午後、火曜日、祝日、年末年始  
 ◇入館料 無料



※大阪狭山市立郷土資料館は、大阪府立狭山池博物館内に移転しました。

ほらまち じゅうさんぶつ  
**原町十三仏**

当地にあった阿弥陀寺の境内の墓地にまつられていたもので、20世紀初頭の廃寺に伴い、現在の場所に安置されたと言われています。その後、付近の住民により地蔵講が作られ、当地で祀られ始めました。毎年8月に地蔵盆のまつりがあります。



スタート地点までの電車情報

大阪方面から	なんば駅	南海高野線・急行 約20分	北野田駅
和歌山方面から	橋本駅	南海高野線・急行 約30分	北野田駅

帰りの電車情報

大阪方面へ	河内長野駅	南海高野線・急行 約30分	なんば駅
大阪方面へ	河内長野駅	近鉄大阪線・準急 約40分	大阪阿部野橋駅
和歌山方面へ	河内長野駅	南海高野線・急行 約20分	橋本駅

